

平成 25 年度 予算・定数・機構編成について

◎ 予算・定数・機構編成のポイント

- 平成 25 年度は、市長 3 期目の折返しとなる予算・定数・機構の編成として、「第 3 次札幌新まちづくり計画」の取組を加速させ、「札幌市行財政改革推進プラン」の取組項目を着実に推し進める年
- 新たなまちづくりの基本指針「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の策定に向けた議論を踏まえ、今後、戦略的に取り組むべき3つのテーマ「暮らし・コミュニティ」、「産業・活力」、「低炭素社会・エネルギー転換」に対応し、中長期的なまちづくりに資する事業を積極的に計上した「未来志向型予算」を編成
- 国の緊急経済対策の積極的な活用に加え、単独事業も含めた平成 24 年度補正予算との一体的な予算編成により、防災力強化関連事業の実施など地域経済対策を強力に推進
- 効果的・効率的な執行体制づくりを進めるとともに、地域福祉の充実やエネルギー施策への対応など、「札幌市まちづくり戦略ビジョン」の策定に向けて議論されている行政課題への確に対応

● 予算総額

(単位：億円、%)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	比較増減	増減率
一般会計	8,524 <8,686>	8,522 <8,581>	2 <105>	0.0% <1.2%>
特別会計	3,518	3,410	109	3.2%
企業会計	2,483 <2,533>	2,496 <2,500>	▲13 <32>	▲0.5% <1.3%>
合 計	14,525 <14,737>	14,428 <14,491>	98 <246>	0.7% <1.7%>

< >内は、1 定補正における地域経済対策を含む額である。詳細は別添「予算の概要」のとおり。

● 組織・体制

- 保健福祉の相談窓口開設（区役所へ保健福祉の総合的な 1 次相談窓口を設置）
- 地域保健福祉活動支援体制の充実（まちづくりセンター所長へ区保健福祉部課長職を兼務発令）
- 企業誘致体制の強化
- エネルギー施策統括組織の新設
- 都心部エネルギー施策検討体制の構築 など

● 職員定数

平成 24 年度職員定数 14,113 人 ⇒ 平成 25 年度職員定数 14,028 人（85 人の定数減）

- 国際芸術祭開催準備に伴う増
- 生活保護世帯数増加による増
- 南北線ワンマン化による高速電車運転手の減
- 市立幼稚園 3 園の閉園
- 大通出張所と豊水出張所の統廃合による消防職員の減 など
- 保健師の地域保健福祉活動の充実
- 市立病院医師職・医療技術職の増
- 厚別水再生プラザ委託化

《問い合わせ先》

- 予算関係：財政局 財政部 財政課 Tel211-2212（担当）芝井、里
- 定数関係：総務局 職員部 人事課 Tel211-2072（担当）青山、田頭
- 機構関係：市長政策室 推進課 Tel211-2061（担当）小角、立野
- 総括関係：市長政策室 政策調整課 Tel211-2206（担当）梅田、砂田